

(21) 「。花市鹿毛」

184×43×8 011

(22) ・「一、一一〇」

。花鞍」

(23) ・「一、一一〇」

。花鞍」

58×34×9 011

(24) ・「。出勤」

・「。出勤」

48×23×6 011

(25) 「□水

前」(横材)

72×141×7 011

(6)(7)は荷札。(15)(16)は名札。(9)(10)(13)(14)(21)(22)は馬の登録名札である。

なお、木簡の釈読にあたっては、文献資料調査担当(当時)の船橋明宏・宍戸知・田中桂各氏のご教示を得た。

9 関係文献

東京都埋蔵文化財センター『汐留遺跡Ⅲ』(1100三年)
同『汐留遺跡Ⅳ』(1100六年)

(石崎俊哉)

木簡研究 第二九号

巻頭言—考古資料としての木簡—

二〇〇六年出土の木簡

山中 章

概要 平城京跡(1) 平城京跡(2) 平城京跡(3) 平城京跡・奈良町遺跡
西大寺食堂院跡 日笠フシシダ遺跡 藤原宮跡 藤原京跡 石神遺跡
新堂遺跡(角田地区) 八条遺跡 上宮遺跡 大坂城下町跡 花屋敷
遺跡 茨木遺跡 高畑町遺跡 丁長遺跡 吉田城址 東前遺跡 西河
原宮ノ内遺跡 長浜城遺跡 松本城下町跡小池町 松本城下町跡伊勢
町 松本城下町跡本町 東條遺跡 仙台城跡 山王遺跡(八幡地区)
壇の越遺跡 志羅山遺跡 西川目遺跡 史跡山形城跡 根子荒田Ⅰ遺
跡 新田(一)遺跡 新城平岡(四)遺跡 木崎遺跡 豊穂遺跡 木
ノ新保遺跡 大町ゴンジョガリ遺跡 八幡大皆口遺跡 安吉遺跡 願
海寺城跡 富山城跡(城下町) 新堀村下遺跡 駒首湯遺跡 大堀け
遺跡 周防国府跡 史跡萩城跡(外堀) 庄・蔵本遺跡 勝瑞館跡
高松城跡(寿町二丁目地区) 鴻臚館跡 大宰府条坊跡 椿市廃寺
千堂遺跡

一九七七年以前出土の木簡(二九)

平城京跡右京一条二坊一坪 本薬師寺跡

釈文の訂正と追加(一〇)

秋田城跡(第一・八・一二号) 中屋サワ遺跡(第二五号)

大宝令施行直後の衛門府木簡群

—藤原京跡左京七条一坊出土木簡の基礎的考察—

九州特別研究会の記録

西海道の古代出土文字資料

大宰府史跡出土木簡

鴻臚館跡出土の木簡・年代・トイレ

元岡・桑原遺跡の概要と出土木簡

中原遺跡出土木簡とその周辺

市 大樹

柴田博子

酒井芳司

大庭康時・松川博一

菅波正人

田中史生

頒価 五〇〇〇円 送料六〇〇円